

様式1 (第4条関係)

令和 年 月 日

奄美大島エコツアーガイド登録申請書

奄美大島エコツアーガイド連絡協議会会長 殿

住所：

電話： ()

氏名：

㊞

奄美大島エコツアーガイド連絡協議会設置要綱に基づき、奄美大島エコツアーガイド(研修生)として登録申請いたします。

ふりがな 氏 名		
生 年 月 日		年 月 日 (歳)
連絡先の名称 及び電話番号 (事業所等)	名称(屋号)	
	電 話 番 号	()

【添付書類】

- (1) 申請時1週間以内に発行された住民票の写し
- (2) 奄美大島エコツアーガイド実務実績証明書(様式ア)
(ガイド研修生としての申請の場合は基準を満たしたのちに提出のこと。)
- (3) 奄美大島エコツアーガイド名鑑掲載事項表(様式イ)
- (4) 加入している傷害及び賠償責任保険証の写し
- (5) 普通救命講習、上級救命救急士または赤十字救命救急またはそれらに準ずる救命救急の資格の証書等の写し
- (6) 奄美群島ガイド心得及び奄美群島ガイド共通ルール同意書(様式ウ)
- (7) エコツアーガイド初期段階育成研修修了証の写し

受付年月日	令和 年 月 日	受付番号		受付者	㊞
-------	----------	------	--	-----	---

様式ア

奄美大島エコツアーガイド実務実績証明書

奄美大島エコツアーガイド連絡協議会会長 殿

下記の者は、奄美大島における実務実績があることを証明いたします。

記

1. 実務従事者：
2. 実務期間： 令和 年 月 ～ 令和 年 月 ※要1年以上
3. 実務場所：
4. 実務内容：

私は、奄美大島エコツアーガイド連絡協議会への登録を希望する上記の者を奄美群島認定エコツアーガイド（奄美大島）として、推薦いたします。

令和 年 月 日

住所：

推薦理由

氏名：

㊦

令和 年 月 日

住所：

推薦理由

氏名：

㊦

様式イ

奄美大島エコツアーガイド登録名簿記載事項表

登録受理	令和 年 月 日	担当者： <input type="checkbox"/>	登録番号

*印は任意の項目

ガイド個人情報						顔写真	
フリガナ							
氏名							
住所	〒						
性別	男・女	奄美大島居住歴	年	出身地*		血液型	型
得意としているフィールド・分野 (いくつでも可)	1.森 () 2.川・沢・滝 (カヌー・川遊び・沢登り・滝) 3.里地 (集落周辺の自然) 4.海 (ダイビング・シーカヤック・ホエールウォッチング) 5.生物 (ウミガメ観察・動物・植物・野鳥・昆虫等) 6.民俗 (食・歴史・文化)						
ガイド経歴	注) 奄美大島でのガイド開始年 昭和・平成 年開始		(詳細) *奄美大島以外でのガイド歴等				
ガイド実績*	過去1年間で約 回						
所属する団体*	TEL : () -						
取得資格* (取得年も記入)	(記載例：環境省「エコインストラクター」等)						
自己PR							
問い合わせ先	TEL : () -		Mobile :		E-mail :		URL :
			左欄に記入した URL とガイド登録名簿とのリンク		希望する・希望しない		

ツアー・ガイド内容 注) 団体所属ガイドは記入不要。			
主なツアー内容 と料金の目安	ツアー内容	所要時間： 時間	
	料金（料金体系表に記入可） 円	催行人数： 人～ 人	
	ツアー内容	所要時間： 時間	
	料金（料金体系表に記入可） 円	催行人数： 人～ 人	
ツアー催行人数	1. 通常のツアー()人から()人まで 2. 団体受け入れも可能()人まで		
申し込み方法		キャンセル方法	
自然環境や歴史文化保全の活動への取り組み状況 注) 該当する項目がない場合は、「なし」と記入すること。記入欄が足りない場合は、用紙の裏に記入して下さい。			
自然環境保全 のための活動	活動の内容	年間活動日数	特記事項
歴史文化保全 のための活動	活動の内容	年間活動日数	特記事項
自主活動の情報 注) 該当する項目がない場合は、「なし」と記入すること。			
登録基準ではないが、自主的に受講しているセミナーや講習			
独自の研修活動			

様式ウ

奄美群島エコツアーガイド心得

奄美群島は、山が多く河川が流れる島、起伏が少なく地下水系が発達した島などが存在し、地形・植生・そこに見られる生き物など多様で独特な自然を有しています。また、そのような自然環境と気候・風土に裏付けられた伝統的文化を築き上げてきました。私たち「奄美群島ガイド」は、優れた奄美群島の自然の中でガイドという仕事を通じて多くの人々に自然や文化のすばらしさを紹介し、理解していただくことで、自然と共生する島づくり、並びに貴重な自然環境の保全に寄与しているという誇りをもって、エコツーリズム憲章を尊重し、次の心得に基づいて活動します。

- 一 奄美群島ガイドとしての「責任」を持って、奄美群島の自然環境の保全に努めます。
- 二 奄美群島ガイドとしての「自覚」を持って、奄美群島の自然を通して自然のすばらしさ、大切さを伝えていきます。
- 三 奄美群島ガイドの「役割」として、地域に根ざした活動を行います。

奄美群島エコツアーガイド共通ルール

- 1 利用者の安全を最優先に考え行動する。
- 2 警報発令中はもちろんのこと、津波・竜巻注意報や台風・地震による注意発令時には、危険が予想される場所でのガイド活動は行わない。
- 3 ツアーにあたって、安全管理上の注意やフィールドでの配慮事項を十分に伝える。
- 4 奄美群島における環境保全関係法令等を遵守する。
- 5 特定資格を必要とする活動（スキューバダイビング等）については、資格を有しない者は行わない。
- 6 各集落の水源の取水口箇所より上流（約一キロ）の沢での活動は行わない。
- 7 水場の上流を汚さない、踏み込まない、水質汚染防止に留意する。
- 8 ガイドを行う際、事前にトイレのある場所を確保し、そこで済ませる。どうしてもトイレのないところで用を足すときは、湿原、水場、沢、美観地区を避け、トイレのある場所に移動する等各々で処置をとり、環境を保全する。
- 9 ケガ、事故には、ガイド同士協力し合って対処する。
- 10 野生生物に餌を与えない。
- 11 心得や共通ルールに基づいて、来訪者に対してより良い利用の協力を促す。
- 12 山に動物を連れて行かない。（盲導犬、介助犬、聴導犬を除く。）
- 13 ガイドの活動する地域の農業者、林業者、漁業者、その他企業や居住者とのトラブルや苦情が発生しないよう、事前の理解を求めるようにする。

私は、上記奄美群島ガイド心得を尊重し、奄美群島ガイド共通ルールに同意します。

令和 年 月 日

氏名 ④